

大楠小学校改築工事基本設計プロポーザルの審査結果について

1. 審查結果

- ・最も適した設計者：Aグループ
- | | | | | |
|-------------|--------|-------|----|----|
| （建築設計者）株式会社 | 和田設計 | 代表取締役 | 和田 | 正樹 |
| （設備設計者）株式会社 | 衛星都市計画 | 代表取締役 | 福澤 | 匠 |

2. 選定委員会開催日程

- ・ 第 1 回選定委員会 令和 6 年 1 0 月 1 6 日(水)
設計プロポーザルにおける審査、技術提案書評価及び求める提案課題並びに参加資格について審議を行い、審査方法など基本的な事項について決定。
- ・ 第 2 回選定委員会 令和 6 年 1 1 月 1 8 日(月)
配置する主任担当技術者の資格並びに管理技術者及び主任担当技術者の実績について、書類審査による一次審査を行い、二次審査対象者 1 者を選定。
- ・ 第 3 回選定委員会 令和 6 年 1 2 月 2 6 日(木)
技術提案書の内容について、設計プロポーザル技術委員会委員と意見交換。
- ・ 第 4 回選定委員会 令和 7 年 1 月 9 日(木)
技術提案書に記載の業務実施方針及び評価テーマについてのヒアリング並びに業務価格による二次審査を行い、最も適した設計者を選定。

3. 一次審査（100点満点）

参加表明書を提出した１者をＡグループとして、参加資格及び「資格（主任担当技術者の専門分野の技術者資格）」「技術力（各技術者の業務実績）」の評価点の算定結果について、事務局が選定委員会へ説明を行った。

選定委員会は事務局の説明内容を確認のうえ、上位 1 者を二次審査参加者として選出することを決定した。

【一次審査の評価点】

順位	1 位 (Aグループ)
評価点	5 3 点

4. 二次審査 (120点満点)

二次審査参加者が提出した技術提案書に基づいてヒアリング（プレゼンテーション15分以内、質疑応答15分以内）を実施した。

各選定委員は、「業務の実施方針」「業務の実施体制」「業務の実施工程」「各評価テーマ」について採点した。事務局にて各選定委員の評価点の集計を行い、「資格・技術力（一次審査評価点の15%）」と「業務価格」の点数を加えたものを、Aグループの評価点の合計とした。

選定委員会は、評価点合計の最も高いAグループを最も適した設計者として選定することを決定した。

【各グループの評価点】

評価項目		配点	評価点	
			Aグループ	
資格・技術力 (一次審査の15%：小数点第三位以下切捨て)		15	7.95	
			平均	合計
技術提案	業務の実施方針	20	13.33	80
	業務の実施体制	20	12.50	75
	業務の実施工程	20	13.33	80
	テーマ1	20	11.66	70
	テーマ2	20	11.66	70
技術提案小計		100	62.48	375
業務価格		5	5	
評価点合計 (技術提案は平均点)		120	75.43	
順位			1位	

※技術提案の平均点は、小数点第三位以下切捨て。

5. 審査講評

Aグループ（選定者）

【業務の実施方針】

- ・立地などの課題を的確に把握し、敷地条件や隣接戸建住宅に配慮した有効な対処方針を示している点が評価された。
- ・フロントローディング手法を用い、計画初期段階から課題解決とコスト管理に力を入れる点が評価された。
- ・避難所として居住性確保に配慮した計画となっている点が評価された。

【業務の実施体制】

- ・学校の設計実績が豊富なJVチームの構成が評価された。
- ・構造等に関して、協力事務所を交えずJVチーム内で行うワンストップ体制が評価された。
- ・専門的な詳細検討を行うサポートチームは、設計品質確保の観点で評価できるが、関係性が不明瞭との意見があった。

【業務の実施工程】

- ・マイルストーンを設け、期限内に関係者と合意形成を行うための対策が評価された。
- ・概算工事費の算出時期や内容など、コスト管理において、有効な提案が評価された。
- ・関係者からの要望に対し、根拠に基づき分かりやすく説明しようとしている点が評価された。

【テーマ1】

「周辺環境への配慮や、狭小な校地を考慮した施設計画」

- ・現地の特性を踏まえ、隣接戸建住宅への影響を最小限にするための対策を考慮し、複数の平面計画を検討している点が評価された。
- ・ピロティを設け、南側からグラウンドへの動線を確保するなど、有効に活用するという考え方が評価された。
- ・階数については、より詳細な検討が必要との意見があった。

【テーマ2】

「児童や教員が使いやすく、安全対策に配慮した施設計画」

- ・生徒の使いやすさや、将来の改修等にも対応できる計画となっている点が評価された。
- ・児童と車両の動線が明確に分けられているなど、小学校としての必要な考え方が具現化されている点が評価された。
- ・使いやすさを主眼に、特別支援教室とエレベーターの距離など、より細部に配慮されていると良かったとの意見があった。